

The 3rd FRIS-TFC Collaboration Event
第 22 回 学際科学フロンティア研究所 セミナー

これがブラックホールだ！

THE FIRST-EVER IMAGE OF A BLACK HOLE! ~ 第一線の研究者が語る真実 ~

ブラックホールとは何なのか？

光さえ吸い込んで見えないはずなのに、
どうして観測できたのか？

ブラックホールは我々人類と
どういう関係にあるのか？

今年4月10日、人類が初めて目にしたブラックホールの画像が、
世界6カ所同時に公開され大きな話題となった——

その観測に成功したイベント・ホライズン・テレスコープの
日本チーム代表 本間希樹 教授 (国立天文台)、チームメンバーで
地元東北大学 当真賢二 准教授 (FRIS)。
この2人の天文学者がブラックホール研究の真実と醍醐味を
わかりやすくお話しします。

一緒に、宇宙の不思議に迫ってみましょう。

2019.6.29 (土) 13:30-15:00 開場 13:00
(参加無料・事前申込制) 東北大学 知の館 3 階講義室 (片平キャンパス)



本間 希樹 (国立天文台水沢 VLBI 観測所 所長)

「見えないものをついに見た！ —ブラックホール初撮影までの道のり」

1971年、米国テキサス州生まれ。1999年、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。
国立天文台助手、准教授を経て、現在は国立天文台水沢 VLBI 観測所所長。専門は、超高分解能電波観測
による銀河系天文学。特に、銀河系の構造研究と、巨大ブラックホールの研究。イベント・ホライズン・
テレスコーププロジェクトの日本側責任者である。



当真 賢二 (東北大学学際科学フロンティア研究所 准教授)

「ブラックホールとは何か？ なぜそれは存在するのか？」

1979年、大阪府生まれ。2008年、京都大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。
国立天文台研究員、米国ペンシルバニア州立大学研究員、日本学術振興会特別研究員
SPD(大阪大学在籍)、東北大学学際科学フロンティア研究所助教を経て、現在は
同研究所准教授。理論宇宙物理学を専門として、他に様々な学際研究に
取り組んでいる。

※事前参加申込が必要です。(定員100名/先着順)

下記申込 web サイト、または右記 QR コードより
お申込みください。詳細は申し込み web サイトを
ご覧ください。

<https://www2.fris.tohoku.ac.jp/~blackhole/form.php>

